

成瀬金属産業株式会社

ゼロから化学物質管理システムを構築、負担を抑えて運用



社屋外観

- 事業内容:伸銅品・軽合金材料製品の販売
- 代表者:代表取締役 成瀬 安彦 氏
- 本社所在地:東京都台東区台東1-12-7
- 創立年:1946年
- 従業員数:21名
- 認証レベル:エコステージ1(2008年10月取得)
エコステージ2(2010年10月取得)
エコステージ2+化学物質管理システム(2011年10月取得)

主な環境活動項目	
(1)	省エネ、省資源及び廃棄物削減の推進
(2)	職場環境及び作業効率の改善によるコストの削減
(3)	ミスとクレームの予防による環境汚染防止
(4)	製品含有化学物質管理の充実

背景・課題

化学物質管理などを条件に自社に合うEMSを徹底比較

成瀬金属産業様は、自動車部品や電気部品の材料となる伸銅製品を取り扱う商社です。2008年、主要な取引先からグリーン調達基準の一つとしてEMSの取得を要請され、複数の国内認証制度を比較しました。その際、「今後の事業の安定拡大を図るために体質強化の効果が期待できるもの」「取引先の要求事項である含有化学物質管理の課題を解決できるもの」「小規模企業でも運用できるEMSである事」の3つの条件に合うものを探していきました。比較検討の結果、この条件に適合するEMSがエコステージであったため、導入を決定しました。



■銅や真鍮などの合金の丸棒・角棒が、主な取り扱い製品

活動内容

化学物質管理を組み込み、効率化できる仕組みを構築

省エネ・省資源などの狭義の環境活動だけでなく、作業効率の改善、ミス・クレームの予防など品質領域にまで踏み込んだ活動を行いました。特に力を入れたのが、「製品含有化学物質管理」です。エコステージは、国内認証制度の中で唯一、環境管理システムの中に化学物質管理をうまく取り込める規格があり、これを活用することで、その仕組みづくりを行っていきました。エコステージ1では、含有化学物質管理の基礎を理解し、最低限の回答ができる情報伝達の仕組みづくりに専念。エコステージ2にステージアップしてからは、化学物質管理の規格を満たす仕組みを完成させ、一連の運用を開始しました。



■化学物質管理規則

効果

目標に向けチーム力がアップ、取引先の要求にも適切に対応

環境活動により、以下の効果が高まりました。

- 経営体質の強化**:課題、解決方法、目標の共有ができる仕組みの構築で、従業員一人ひとりが自主的に活動するようになり、挑戦的な目標にも取り組めるチーム力が付きました。
- 取引先要求(含有化学物質管理)への対応**:2011年には「エコステージ2+化学物質管理」の認証を取得。その間にも、RoHS指令、REACH規則などの法令の改正や追加がありましたが、管理システムを構築し、常に最新版の管理が可能になっています。
- 小規模企業でも運用できるシステム構築**:同社では専任者を置かず、推進委員会が機能し、負担のない運用が行われています。

品名	規格	検査結果	備考
銅丸棒	RoHS	合格	
銅角棒	RoHS	合格	
真鍮丸棒	RoHS	合格	
真鍮角棒	RoHS	合格	
...

■購入品規制物質管理表

今後の計画

早期の目標として、化学物質管理におけるサプライチェーンマネジメントを掲げ、エコステージを活用した課題解決に着手しています。今後は、EMSにとどまらず、品質マネジメントシステムや化学物質管理システムの領域にさらに踏み込んだ環境経営システムの構築を目指しています。

担当評価員からのメッセージ

世界的に厳しさを増す化学物質規制の潮流を背景に、法令対応の善し悪しが企業存続の明暗を分ける時代です。同社では、エコステージ1の取得からスタートし、エコステージ2、化学物質管理システムの構築と着実に階段を登っています。今後さらにレベルアップするためには、サプライチェーンの整備が重要になるでしょう。